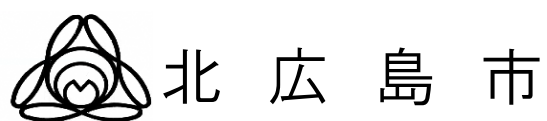


令和 4 年度

労働事情調査報告書



## 目 次

◆	調査の概要	
◆	調査結果	
1	従業員雇用状況について	
	(1) 従業員数(雇用形態別・男女別・年齢別)	1～3
2	新規採用状況等について	
	(1) 4月における採用状況(令和4年度採用分)	4
3	正規社員について	
	(1) 令和5年度の正規社員の採用予定について	5
	(2) 今後の従業員の採用方針について	5
4	非正規社員について	
	(1) 資金等について	6～7
	(2) 正規社員への転換制度について	7
	(3) 今後の採用方針について	8
5	休暇制度等について	
	(1) 正規及び非正規社員の育児休暇制度について	8～9
	(2) 正規及び非正規社員の介護休暇制度について	9～10
	(3) ワーク・ライフ・バランスに関する実施制度について	10
6	北広島市の雇用対策等について	
	(1) 北広島市の雇用対策について(複数回答)	11
7	求人の方法等について	
	(1) 求人の募集等について	11～12
	(2) 今後の労働力確保への対策について(複数回答)	12
8	外国人の雇用について	
	(1) 現在の外国人雇用状況について	13～16

# 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、北広島市内の民間事業所の労働状況の実態を把握し、今後の行政上の基礎資料とすることを目的に実施するものである。

## 2 調査の内容

- (1) 従業員雇用状況について
- (2) 新規採用状況等について
- (3) 正規社員について
- (4) 非正規社員について
- (5) 休暇制度について
- (6) 北広島市の雇用対策等について
- (7) 求人の方法等について
- (8) 外国人の雇用について

## 3 調査の時点

令和4年9月1日現在

## 4 調査対象事業所

北広島市内に所在する事業所400件を無作為に抽出し、これらを対象事業所とした。

## 5 調査方法

調査対象事業所へ調査票を郵送し、返信封筒により郵送回答。

## 6 回収率

39.0%(回答数155件/調査件数400件)

## 7 回答事業所の状況

### (1) 回答事業所

□産業分類別の回答状況では、「建設業」が31事業所(20.0%)、次いで「卸売業・小売業」が28事業所(18.1%)となっている。

(表1) 産業種別回答状況

区分	事業所数	比率(%) 事業所数/総計
卸売業・小売業	28	18.1
建設業	31	20.0
運輸業・郵便業	16	10.3
製造業	16	10.3
医療・福祉	17	11.0
サービス業(他に分類されないもの)	14	9.0
不動産業・物品賃借業	8	5.2
学術研究、専門・技術サービス	5	3.2
生活関連サービス業・娯楽業	5	3.2
宿泊業・飲食サービス業	4	2.6
農業・林業	4	2.6
情報通信業	1	0.6
教育、学習支援	1	0.6
金融業・保険業	2	1.3
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0
電気・ガス・熱供給・水道業	2	1.3
複合サービス業	1	0.6
分類不能の産業	0	0
その他	0	0
合計	155	100

## (2) 事業所の形態

□回答155事業所における事業所形態では、「単独事業所」が87事業所(56.1%)、次いで「営業所・出張所」が30事業所(19.4%)、「本社・支店」が21事業所(13.5%)となっている。

(表2) 事業所の形態

